

自分の暮らしを  
よくするのには、  
他人が、自分か。

# QURUWA FUTURE VISION

第1回中央緑道等基本設計ワークショップ(全3回)

「暮らし」と「公共」の未来の担い手が育つ3日間

DAY1: **2016.10.10** 月・祝

**13:00-16:30** 12:30

開場

会場

岡崎市社会福祉協議会  
サービスセンター

DAY2: 2016.11.6.SUN. / DAY3: 2016.12.10.SAT.

※QURUWAとは、まちなかの多様な魅力が味わえるまちなめぐりルートとして設定した主要回遊動線です。

# このまちの新しいフェーズは すでに、はじまっています。

かつて城下町・宿場町として栄えたこのまちを  
引き継ぎ、さらに愛される為に。

まちに関わる人々と、まちに暮らす人々が誰かに  
頼ることなく、もっとワクワクする未来を、  
自分たちでつくる。そんな、これまでとは違う  
「市民の公共」を、大きく豊かにすることが、  
より暮らしたい社会をつくる第一歩です。

QURUWA FUTURE VISIONでは、まちの  
新たな回遊動線として人道橋—中央緑道—  
籠田公園をつなぐ「セントラルアベニュー(仮称)」  
の将来の姿と一緒に描きながら、このまちの  
暮らしと未来について考えていきます。

DAY1:

**2016.10.10** (月・祝)

at 岡崎市社会福祉協議会サービスセンター  
(岡崎市康生通南3丁目56番地)

※QURUWA(まちなかの多様な魅力が味わえる主要回遊動線)を  
必ず一度は回ってからお願いします

12:30 開場

13:00 開演

| TALK SESSION

14:30

| PLANNING

16:30 終了予定

定員 50名

申込

<https://goo.gl/forms/fMjplYHbIgEulVtO2>

※定員に達した場合は、当日の参加者は募集いたしません  
※FAXでもお申込できます。詳細はお問い合わせください

問合わせ先 乙川リバーフロント推進課

TEL:0564-23-6490 / FAX:0564-23-6983

**f** QURUWA FUTURE VISION  
特設facebookページ

▼facebook内で

Q QURUWA FUTURE VISION

検索

詳細はこちらで随時  
更新していきます!

## TALK SESSION

### セントラルアベニューの

### リノベーションが目指すもの

#### THEME 01

自分の暮らしを  
よくするのは、  
他人か自分か。



清水 義次

SHIMIZU Yoshitsugu

都市・地域再生プロデューサー  
一般社団法人公民連携事業機構  
代表理事

都市生活者の潜在意識の変化に根ざした建築・都市・  
地域再生プロデュース、家守(やもり)事業プロデュースを  
行っている。なかでも現代版家守業の実践と啓蒙に  
注力し、リノベーションまちづくりのビジネスモデル  
構築を行っている。



#### THEME 02

公園は市民の  
ステージ



青木 純

Aoki Jun

(株)まめくらし 代表取締役  
(株)都電家守舎 代表取締役



住み手と共に編集するカスタマイズ・DIY型賃貸の  
パイオニアとして日本の賃貸文化を革新し、  
TEDxTokyo2014スピーカーに選ばれる。生まれ  
育った豊島区を拠点に全国を舞台にリノベーション  
まちづくりにも取り組む。

#### THEME 03

公共空間を  
みんなで使うコッ



加藤 寛之

KATO Hiroyuki

(株)サルトコラブレティフ  
代表取締役



大学在学中より、まちづくり系シンクタンクCOM計画  
研究所にて景観形成・中心市街地活性化に関する  
業務に携わる。現在は、各地の地域再生業務に従事し、  
地域の価値を高める仕組みとして、店舗や人材を守り  
育てるパイローカルや、ストックリノベーションに  
よる有休不動産活用等もライフワークとして取り組む。

#### THEME 04

セントラルアベニュー  
の可能性



長谷川 浩己

HASEGAWA Hiroki

オンライン計画設計事務所 パートナー  
武蔵野美術大学教授



すべてのプロジェクトを通じて都市から自然環境  
まで、あらゆる場所において人と土地、固有の環境との  
関わりから生まれる風景、そこでの行為や生活、ふる  
まいの新しい可能性について模索を続けている。

主催：岡崎市／企画・運営：CAデザインチーム